



生活支援コーディネーターだより



発行・編集: 普代村社会福祉協議会

令和4年3月 NO.12 発行



今年度もたくさんの方にお会いできました!!

生活支援コーディネーターでは感染症対策を行いながら、今年度も見守り訪問活動やサロン活動、認知症地域支援推進員としての活動を行いました。認知症カフェは初の試みで不安も大きかったですが、参加者の方から「次はいつ開催しますか?」「楽しかったです。」とのお声をいただき、その言葉が私たちの活動する励みになりました。その後、カフェを開催した地区それぞれにサロン活動へとつながり、少しずつ交流の輪が広がってきていることをとてもうれしく思います。来年度も感染症対策を行いながら、まだ開催していない地区も含めてたくさんの方にお会いできればと思っております。



黒崎地区限定

Lighthouse

ライトハウスカフェ



堀内机地区限定

ポパイカフェ



お彼岸

「春分の日」は「自然をたたえ、生き物をいつくしむ」日として、
「秋分の日」は「先祖をうやまい、なくなった人々をしのぶ」日として、
国民の祝日に定められていますが、「春分の日」と「秋分の日」は、
お彼岸の中日でもあります。

仏教では、ご先祖様がいる世界(極楽)を「彼岸」、いま私たちが生きている世界を「此岸」といい、「彼岸」は西に位置し、「此岸」は東に位置するとされています。

3月の春分の日と9月の秋分の日、太陽が真東から昇り、真西に沈むので彼岸と此岸がもっとも通じやすい日になると考えられ、この時期に先祖を供養するようになったそうです。



暑さ、寒さも？
「彼岸まで」

お彼岸の食べ物といえば、「おはぎ」「ぼたもち」??



春は牡丹の花に合わせて「牡丹餅」、秋は萩の花に合わせて「おはぎ」と呼ばれるそうです。基本的には同じ食べ物です。

小豆の赤い色には災難から身を守る効果があるといわれており、邪気を払うという信仰と先祖供養が結びつき、江戸時代に庶民の間で始まった習慣とのこと。

みなさんにご存じでしたか??

おらせ

①高齢世帯を中心に見守り 訪問活動を行っています。

ひとり暮らしではないけど、日中はひとりで過ごす方、話し相手が欲しい方などおりましたら、お気軽にご連絡ください。生活支援コーディネーター2名で訪問させていただきます。

②地域交流サロン活動助成金 申請のお手伝いをします！

「申請方法がわからない」「記入方法がわからない」という方がいましたら、お手伝いしますので、お気軽にご連絡ください。

③将棋・囲碁・オセロを募集 しています。

提供してくださったみなさん



ありがとうございます！

まだまだ無料で提供していただける方のご連絡をお待ちしております。

④脳トレーニング帳について

生活支援コーディネーターでは手作り脳トレーニング帳を作成し欲しい方に提供しています。脳トレを通じて問題の答え合わせなど、住民さん同士で交流されている地区もあり、作成の励みになっています。

今現在『2022 春号』を作成中ですので、今しばらくお待ちください。